

「新しい生活様式」を提言 コロナ対策で専門家会議

政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議は5月4日、長丁場の感染症拡大に備えた「新しい生活様式」を提言しました。主な実践例を紹介するとー。

【基本的な感染対策】

- ・ 人との間隔は概ね2 m。
- ・ 外出時はマスク着用。
- ・ 帰宅後は石けんで丁寧に手洗い。顔も洗い、着替える。

《移動》

- ・ 感染が流行している地域からの移動、流行している地域への移動は控える。
- ・ 会った人と場所を記録する。

【基本的な生活様式】

- ・ こまめに手洗い。
- ・ 咳エチケットの徹底。
- ・ 3密（密集、密接、密閉）を避ける。
- ・ 毎朝検温、健康チェック。

【場面別の生活様式】

《買い物》

- ・ 1人か少人数で、お店がすいている時間にす。
- ・ 展示品への接触は控え目に。

《公共交通機関の利用》

- ・ 会話は控え目に。
- ・ 混んでいる時間帯を避ける。

《スポーツ》

- ・ ジョギングは少人数で。すれ違う時は距離を取る。
- ・ 公園はすいた時間、場所を選ぶ。

《食事》

- ・ 対面でなく横並びで座る。
- ・ 料理は大皿でなく、個々に。
- ・ おしゃべりは控え目に。
- ・ お酌、グラスやお猪口の回し飲みをしない。

《冠婚葬祭》

- ・ 多人数会食は避ける。
- ・ 発熱、風邪の症状がある場合は参加しない。

【働き方の新しいスタイル】

- ・ テレワークや時差通勤、オンライン会議の励行。
- ・ 対面で打ち合わせする場合はマスク着用。換気を行う。

